

令和2年(2020年)4月30日

上尾市議会議長 大室 尚 様

団体名 上尾の図書館を考える会
世話人代表 土屋豊子
団体名 オール上尾市民活動ネットワーク
世話人会事務局長 大友弘巳

要 望 書

早急に上尾市内にPCR検査体制を整備してください。

要旨

- 1 県、市医師会と連携し、陰圧テントの活用などあらゆる可能性を生かしてPCR検査センターを設置してください。
- 2 「上尾市新型インフルエンザ等対策行動計画(平成26年12月)」に基づいた対応を実施してください。

理由

1 埼玉県はPCR検査を県内20ヶ所で行う方針と報道されています。県の計画に協力して上尾市に設置を実現できるように努めてください。もし県が上尾市に設置しない場合には、上尾市独自で設置する体制を整備してください。

医師が必要と判断した場合に、市民がPCR検査を受けられる体制を整備してください。

2 「上尾市新型インフルエンザ対策行動計画(平成26年12月)」には、「実施上の留意点」として(1基本的人権の尊重)「市は、市民の権利と自由に制限を加える場合、必要最小限にするとともに法令根拠を前提とした説明を十分に行い、市民の理解を得ることを基本とする」と書かれています。

PCR検査は、検査を行った後の対応が重要になります。検査結果により、市民の行動に制約が必要になり、そのためには科学的な説明と市民の理解が必要です。

残念ながら「広報あげお」No1034 2020年5月号には、新型コロナウイルス感染症に関連した記事は生活困窮の相談や経済対策のことだけしか書かれていませんでした。

ウイルス感染症は、何度も繰り返される場合があります。

約23万人の上尾市民の命を守るために 国や県の指示を待つことなく体制を整備してください。

この要望書への回答は、5月14日までをお願いします。

☎362-0041 上尾市富士見 2-10-20 大友弘巳